

様式第1号（第8条関係）

(一社) 日本タンナーズ協会  
会長 喜田 邦男 様

受付欄

空欄のまま提出してください。  
資料が届いた時に受付日として、こちらが記入します。

住所 兵庫県姫路市姫路町4-5-6

会社の住所（※工場所在地）を記入してください。

(申請者) 名称 ㈱ヒメジ皮革工業所

会社の名称を記入してください。

役職・代表者氏名 代表取締役 姫路 一郎 印

印鑑は代表者印、もしくは認印でも可（※シャチハタは不可）。

ジャパンレザープライドタグ使用許可（新規・継続・追加）申請書

該当する箇所を○で囲ってください。  
新規：該当する提出書類を添えて申請してください。  
継続：継続して使用したい場合でも該当する資料を添えて申請してください。  
追加：使用許可者のうち、既に許可された日付以降に新たに追加された条件などを満たしたい場合は、提出書類を添えて申請してください。

ジャパンレザープライドタグの使用に関する規定第8条により同タグを使用したいので、次ページの文章に同意のうえ署名し、提出書類一式を添えて申請します。

提出書類	<p>① 日本で発行された化製場許認可証の写し または、行政機関が発行した製革業者の証明書の写し</p> <p>② 日本国内で排水処理を適正に行っていることを証明できる書類 (直近3カ月分の下水道料金領収書の写し)</p> <p>③ 宣誓書</p> <p>④ 他社が生産したウェットブルーを使用している場合に必要資料</p>
連絡先	<p>担当者職氏名：代表取締役 姫路 一郎</p> <p>電話番号：987-654-3210 FAX：012-345-6789</p> <p>E-MAIL：himetan@jibasan.or.jp</p>

申請者と名義が一致しない場合は、証明書として認められません。  
その場合は、必ず続柄を証明してください。

工場排水の下水道料金領収書の写し。（※少額の場合、過去1年間分を追加資料として求められることもあります）

2ページの書面に記入して提出してください。

3ページの書面に記入して提出してください。

会社の連絡先を記入してください。

次ページに続く

(一社) 日本タンナーズ協会

会長 喜田 邦男 様

## 宣誓書

本タグを使用するにあたって日本の革の生産者としてのプライドを持ちながら社会的責任を果たすことに努め、消費者に「日本産の革は良いもの」という日本産の革に対する評価を高めていくことを目指します。

ブランドイメージの確立や社会的・経済的地位の向上を目指し、  
ジャパンレザープライドタグの使用に関する規定を遵守するとともに、ブランドイメージ向上に誠心誠意努めていくことをここに誓います。

〇〇〇〇年〇〇月〇〇日

自署: 姫路 一郎 印

特に、“ジャパンレザープライドタグの使用に関する規定”の第5条にご注意ください。(※下記に同規定より抜粋)

第5条 JLP使用許可の対象となる物は次の通りとする。

① 申請者の革素材を使用し、かつ、次の条件を申請者の責任の下、把握できる革製品。

イ) 日本国内で生産する製革業者が「原皮およびウェットブルー」から生産した革を100%使用していること。

ロ) 革製品は日本国内で製造されていること。

ハ) 異素材との併用は可とするが、革素材の使用比率は表面積の60%以上であること。

署名した西暦と日付を記入してください。

申請する代表者自身の署名が必要です。  
印鑑は代表者印、もしくは認印でも可(※シャチハタは不可)。

他社が生産したウェットブルーを使用している場合に必要な資料

A. 日本国内のタンナーが生産

① 生産先が、取得している化製場許認可証の写し、または、行政機関が発行した製革業者の証明書の写し

② 生産先が、排水処理を適正に行っていることを証明できる書類  
(生産先が支払っている直近3カ月分の下水道料金領収書の写し)

B. 海外のタンナーが生産

生産先(国名とタンナー名)を下記に明記のうえ、その生産者が適正に排水処理を行っていることを証明できる書類や資料をさらに追加して提出してください。

・  
\_\_\_\_\_  
・  
\_\_\_\_\_  
・  
\_\_\_\_\_  
・  
\_\_\_\_\_

ウェットブルーの生産先(※申請時)について、該当する資料を提出します。

〇〇〇〇年〇〇月〇〇日

自署: \_\_\_\_\_



該当するところ(A・B前の□)にチェック✓を入れてください。

購入先だけでなく、外注先も含みます。

複数社から調達している場合は、該当社分の①と②が必要です。

少額の場合、過去1年間分を追加資料として求められることもあります

複数社から調達している場合は、該当社分の書類や資料が必要です。

① LWG (Leather Working Group) のゴールド、又はシルバーの証明書の写し。

もしくは、公的な機関が排水処理を適正に行っていることを証明している資料。

② 排水処理設備の概要が分かる資料及びその写真

③ 排水処理設備を含む工場全体の写真

※LWGのゴールドの場合に限り、②と③の書類は省略可

※なお、提出資料の原本は英文とし、内容が分かるように和文も添付してください。

署名した西暦と日付を記入してください。

申請する代表者自身の署名が必要です。

印鑑は代表者印、もしくは認印でも可(※シャチハタは不可)。